

【参考資料】各地域ごとの特徴について(千代田区)

図1: 千代田区の全体地図、各地域の位置関係、および各地域におけるランドマークや名所の例



写真提供: 千代田区観光協会

表1: 千代田区内の各地域における特徴補足

地域名	特徴
大手町・丸の内・有楽町	ビジネスの中心地として大企業、金融機関の多くが立地する日本屈指のビジネス街がある一方で、大手濠緑地、日比谷公園、丸の内仲通のような自然を生かした風光明媚なスポットも点在する。
秋葉原・万世橋	電気街・サブカルチャー・アニメ漫画などを中心としたエンタメの街であり、国内外からの観光需要が高い。また、須田町エリアの老舗飲食店も有名で、海外を含めた遠方からの来街者も多い。
神保町・お茶の水	神保町の古書店街、小川町のスポーツ用品店街、お茶の水の楽器店街のような特徴のある街並みが魅力。更に多数の大学が所在し研究関連の事業者が立地。
飯田橋・富士見・九段下	東京大神宮、靖国神社など多くの神社や史跡のほか、北の丸公園周辺には日本武道館、科学技術館、千鳥ヶ淵といった観光スポットがある。
麹町・半蔵門・永田町	国会議事堂など国の中枢機関を有するビジネス街という側面と、国立劇場、国会図書館などの文化の街という側面を持つ地域。江戸時代は大名屋敷が立ち並んでいたこともあり多くの名所旧跡が点在する。

上表で示す特徴はある側面から見た一部に過ぎず、各地域ともここでは紹介しきれない魅力に溢れています。地域ごとに特徴を維持しながら新しいものを取り入れ発展する多面的な要素が千代田区の魅力の一つです。